

給食だより

【地場野菜特別号】令和4年度9月



狛江市立狛江第一小学校

狛江の野菜を食べていますか？

狛江市は少量多品種生産を特徴とした都市農業が盛んです。特に枝豆は、狛江市の特産品の一つです。地場野菜の一部は、「狛江ブランド農産物」として販売されています。「統一した狛江オリジナルのチェックリスト」を使い、各生産工程において項目を一つ一つしっかりと確認、管理しているため、安心・安全でおいしいことが特徴です。

6月29日に、3年生が、枝豆の鞘もぎをしました！



この日、学校に届けられた枝豆は、34.2kg！



3年生全クラスが体育館に集まり、説明を聞いてから、作業スタート！



丁寧に枝から枝豆をハサミで切り離してくれました。



たくさんの枝豆を給食室まで運んでくれました。



7月11日に、2年生が、トウモロコシの皮むきをしました！



当日は280本のトウモロコシが届きました！

軍手をして丁寧に皮とヒゲをとってくれました。



7月に栄養士会で畑の見学をしました。



2年生が皮をむいてくれたトウモロコシの成長具合を見てきました。

夏休みには、調理のチーフと畑の見学をして、生産者の方にお話を聞きました。



地産地消とは、地域で生産された農産物を地域に住んでいる私たちが消費することです。地産地消には、次のようなメリットがあります。

- ☆新鮮で栄養がたっぷりで、おいしい
- ☆生産者(作ってる人)の顔が見える安心感
- ☆環境にやさしい(運ぶための燃料が少ない)
- ☆地域に愛着がわく

